

「技術者のための 特許調査入門」

～IPDLを徹底活用した特許調査方法について～

IPDLを商用のデータベースと比べると、技術内容からの「検索と出力」機能の面では商用データベースに一步譲る部分があるものの、古くからの公報データや、特許分類、審査系情報などの収録では「IPDLでないと、正確に確認できない」情報を豊富に集録しています。IPDLは知財のプロフェッショナルが、信頼性の高い情報を得るために、まず活用したい情報源、ともいえるでしょう。本講座では、IPDLの徹底活用を図るために特許情報を検索するための「アプローチ」としてどんな場面で、どのサービスを選択するかという入り口や、検索の手順を。また各検索場面での注意点を通じて「特許情報の決まりごと」について判り易く解説いたします。

多数のご参加をお待ちしております。

※本講座のテキストには、発明協会発行：酒井美里著『特許調査入門』を使用し当日受講者に配布いたします。

【主催】 一般社団法人大阪発明協会

【協力】 近畿知財戦略本部

【開催日】 平成24年5月22日（火）10:00～17:00

【開催場所】 大阪大学中之島センター 3階 講義室304

大阪市北区中之島4-3-53 06-6444-2100

【講師】 酒井美里氏（スマートワークス㈱ 代表取締役）

【定員】 60名（定員になり次第締め切ります。）

【参加料】 会員 14,000円（一般22,000円）

（テキスト代含、消費税込）

※ 2名以上お申込みの場合、2人目から50%引き（大阪発明協会法人会員のみ）

⑨ (1) 3日以内のキャンセルの場合、受講料はお返しできませんので予めご了承下さい。

(2) 聴講券、納品書又は請求書は、講座開催日の10日前頃に郵送いたします。

(3) 他府県発明協会会員でも会員料金で受講できます。

【プログラム】

★極力多くの受講者の方に理解を深めて頂くために、講座内容・プログラムの一部を変更する場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。

- 入門編
 - ・ IPDL で何が出来る？
 - ・ IPDL でできないこと
 - ・ この特許出願は「生きているか・死んでいるか」を確認する 他
 - ・ 発明の定義
- 実務編
 - ・ タイムラグとは何か？
 - ・ 会社名が変わったとき
 - ・ IPDL のデータはどう改訂されるか 他
- 応用編
 - ・ 子会社や関連会社を含めて検索するには
 - ・ 筆頭出願人、筆頭発明者だけを検索する
 - ・ F ターム末尾の「付加コード」を活用する
 - ・ 経過情報から外国出願の存在を確認する
 - ・ 特許と文献を一度に確認する 他

----- 切り取り線 -----

大阪発明協会 企画サービスグループ行き		FAX 06-6479-3930	
初級 知的財産セミナー 申込書			
2012年5月22日開催 「技術者のための特許調査入門」			
申込日 平成 年 月 日			
会社名 又は氏名		部署名及び 連絡担当者	
ご住所 〒			
TEL		FAX	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門 (例)電気機械	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門 (例)電気機械	
※お申し込み者宛に、国の説明会、講座・セミナーほかの情報をご案内させていただく場合があります。なお、案内などを希望されない場合は、当協会へお申し付けください。 ※許可なくして講義内容を録音することを固く禁じます。			

お支払方法 (予納金・現金・銀行振込)

1. 請求書 (要 不要)

振込先銀行 三井住友銀行 大阪本店営業部 普通預金 7900182

三菱東京UFJ銀行 中之島支店 普通預金 0042472

2. 予納金処理の方 得意先コード

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

会員・非会員の区別(法人会員・個人会員) 発明協会・一般)